

# 研究所だより

第432号  
2021年 7月19日  
発行：土佐清水市教育研究所  
TEL 82-3015

“海は広いな 大きいな 月がのぼるし 日が沈む  
海は大波 青い波 ゆれてどこまで 続くやら  
海にお舟を浮かばして 行ってみたいな よその国”



『海』 日本の童謡・唱歌 1941年(昭和16)



## ～ 本格的な夏の到来！ ～

16日から西日本の太平洋側に湿った空気が流れ込み、18日には本市でも断続的に激しい雨が続き、市内のいたるところで道路冠水や山肌の土砂流出などの被害をもたらしました。これまでの雨で新たな災害のリスクが高まっており、土砂災害等に嚴重な注意が必要です。これから本格的な台風シーズンになりますので早めの情報収集、命を守る行動を心がけましょう。



7月22日(木)は「大暑」。(22日から立秋までの約15日間を大暑と呼ぶ場合もあります。)大暑は書いて字の如く、一年で最も暑くなる時期を指します。梅雨明けの時期で土用の丑もこの頃です。

大暑の日は、天ぷらの日として、土用の丑の日、8月29日の焼き肉の日と並んで「夏バテ防止三大食べ物記念日」とされています。どうして天ぷらなのかと言うと「暑さに負けないように栄養豊富な天ぷらを食べ、夏を乗り切ろう」という意味があるそうです。また、大暑をはじめとした夏の暑さに打ち勝つために「う」のつくものを食べて精をつけることで、無病息災を願っているようです。

- ①ウナギ；夏バテ防止に効果があるタンパク質、ビタミンB1、Aを豊富に含む
  - ②梅干し；疲労回復に役立つクエン酸が効果を発揮
  - ③うどん；夏バテ予防・食欲増進
  - ④瓜；栄養価が高く、体の熱をとったり、利尿作用でバランスを整えてくれる
- 上のことと合わせて、「新しい生活様式」での熱中症予防対策を取りながら、元気に過ごしましょう。
- ・マスクを適宜はずす
  - ・こまめに水分補給
  - ・エアコン使用中もこまめに換気
  - ・暑さに備えた体作り
  - ・暑さを避ける



## ☆第1回特別支援教育コーディネーター連絡協議会(あすなろネットワーク)☆

2021年度第1回特別支援教育コーディネーター連絡協議会(あすなろネットワーク)を7月12日に開催しました。

第1回は、今年度初めての先生方が多いこともあり、アイスブレイク技法の一つである「バースデイライン」を行いました。ルールは、「話してはいけない。筆談もだめ」。「ジェスチャーだけでお互いの誕生日を認識しながら、正確に1月から12月までの順に並ぶ」というゲームです。少しの時間で緊張がほぐれるゲームです。緊張がほぐれたところで、その場で自己紹介をしました。「24時間の間で良かったこと、気づいたことなどを話してから自分の所属と名前を言う」という方法で紹介し合いました。このアイスブレイクは、学級経営、仲間づくり等の取組で活用できると思います。



協議では橋本研究員から「あすなろネットワークの歴史や目的、昨年度の取組、県・市の不登校、欠席の現状、欠席実態調査、あすなろネットワーク担当者としての役割等と年間計画(年4回開催)」について説明し、意見交換を行いました。

＝研修の様子＝

「アイスブレイク バースデイライン」

「自己紹介」



「協議(説明)・情報交換」

「振り返り」



＝感想＝

◇本日の研修ありがとうございました。

特別支援コーディネーターになって1年目なので、早めにスキルアップをしなければならぬと感じました。土佐清水市の現状を知って、不登校を未然に防ぐために、どんなことができるか、担当の先生方と協力して、取り組んでいきたいと思えます。

◇保幼小中高のつながりは、非常に大切なことだと思います。毎年、参加させてもらっていますが、いつも勉強になることばかりで、ありがたいです。それぞれ連携する中で、それぞれの課題について気がねなく相談しあえる会になったらいいと思えます。毎回、ご苦労様です。

◇発達障害の児童について、個に応じた対応や働きかけ、環境づくりや具体的な教材など、共有できる機会があれば勉強したいです。

特別支援コーディネーターのスキルアップ研修等も、ぜひよろしくお願いいたします。今日はありがとうございました。

◇いつもお世話になっております。いろいろとご準備ありがとうございました。

特性のある児童について、保護者への対応(相談に向けての)に気がつかれます。いろいろと慎重に考え、保護者対応を行っています。また、そのようなことについてもお話を伺える機会があればと存じます。今後どうぞよろしくお願いいたします。



## ＝研究協力校の取組＝

清水中学校では、研究テーマに「『主体的な学びに向けたICTの活用』～タブレット端末の有効活用を探る～」を掲げ、取り組んでいます。

7月8日(木)には「第1回授業研究会」(授業づくり講座・英語)が、市内外から多くの先生方に参加していただき開催されました。

開会では、本講座の趣旨説明並びに提案授業の説明がありました。公開授業では、2年2組の生徒たちと田口 真澄教諭とNakita (ALT)さんによる授業が行われました。単元は、“Unit 3 My Future Job”、単元ゴールは、「友だちに自分のことをより知ってもらうために、自分の将来や夢についてスピーチしよう」、本時のねらいは、「自分の将来について」です。2人のオーラルコミュニケーションによる授業展開と生徒が積極的に英語を使ってコミュニケーションを楽しんでいる姿に、参観者たちもワクワク、ドキドキしながら授業に参加していました。

下記に授業の様子を紹介します。



導入:Key Sentence “It is…+to+動詞の原形(不定詞)”



Activity① (Think Pair & Write)



Activity② (Share)



Reflection

## ☆夏季休業中の予定☆

[ 教育センターは、夏季休業・閉庁期間中も業務を行っています ]

教育センター : 82-3015

少年補導センター : 82-3501

家庭児童相談室 : 82-0355

### ①第2回教研推進委員会

日時 7月27日(火) 16:00~16:45

会場 教育センター(図書室)



### ②第71次土佐清水市教育研究集会・一日教研

日時 8月4日(水) 8:45~16:45

会場 全体会(講演)中央公民館 部会研修(各会場)

### ③第2回あすなろネットワーク

日時 8月23日(月) 15:30~

会場 社会福祉センター・3F大会議室

内容 講話:「事例をもとにした指導・支援の在り方」

講師:松下 泰将教諭(清水小学校)

